

Searching PAJ

第1頁，共1頁

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

Cite No. 1

(11)Publication number : 07-098459  
 (43)Date of publication of application : 11.04.1995

(51)Int.CI.

G02F 1/1341  
G02F 1/1335

(21)Application number : 05-242594

(71)Applicant : NIPPONDENSO CO LTD

(22)Date of filing : 29.09.1993

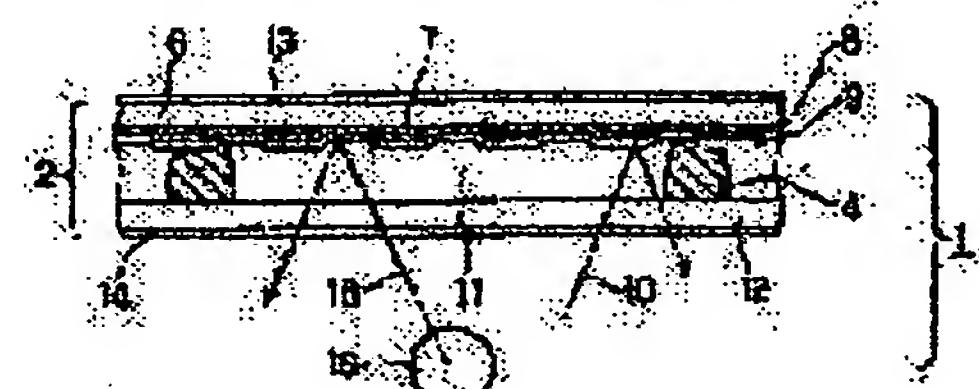
(72)Inventor : MURAMATSU MASAYOSHI  
TAKASU HISASHI  
OZAKI MASAAKI

## (54) LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE

## (57)Abstract:

**PURPOSE:** To provide the liquid crystal display device capable of surely shielding light in a sealing port sealed with a sealing material after injecting a liquid crystal without overlapping this sealing material on a black mask for light shielding.

**CONSTITUTION:** This liquid crystal display device 1 has an LCD panel 2 formed by disposing a TFT substrate 6 consisting of glass formed with thin-film transistors(TFTs) and signal wirings 7 and a filter substrate 12 consisting of glass formed with filters and the black mask for light shielding so as to face each other between polarizing plates 13 and 14 for polarizing external light 10 and light source light 18 emitted from a light source 16. This LCD panel 2 has the sealing port for injecting the liquid crystal and the part existing between the black mask for light shielding and the sealing material in the sealing port of the polarizing plates 13, 14 or the TFT substrate 6 or the filter substrate 12 of the LCD panel 2 is provided with the light shielding member 8 for shielding the external light 10 or the light source light 18 emitted from the light source.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-98459

(43)公開日 平成7年(1995)4月11日

(50)Int.Cl.

G 0 2 F 1/1341  
1/1335

識別記号

序内整理番号

P I

技術表示箇所

500

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 5 頁)

(21)出願番号

特開平5-242594

(22)出願日

平成5年(1993)9月29日

(71)出願人 000004260

日本電装株式会社

愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地

(72)発明者 村松 正吉

愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電  
装株式会社内

(72)発明者 高須 久志

愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電  
装株式会社内

(72)発明者 恩崎 正明

愛知県刈谷市昭和町1丁目1番地 日本電  
装株式会社内

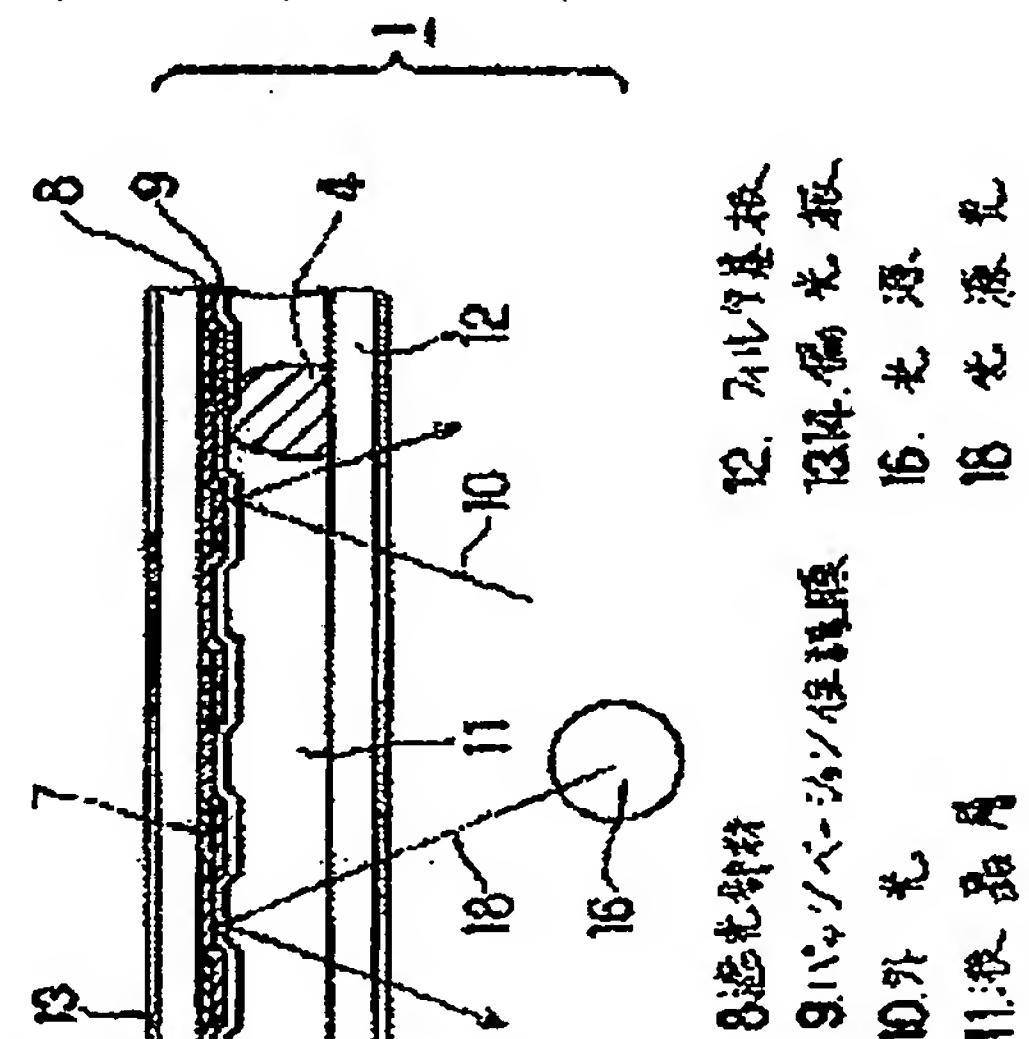
(74)代理人 弁理士 碓水 稲彦

(54)【発明の名稱】 液晶表示装置

(57)【要約】

【目的】 液晶を注入してから封止剤で封止した封口部において、封止剤を遮光用ブラックマスクにオーバーラップさせることなく確実に遮光ができる液晶表示装置を提供する。

【構成】 薄膜トランジスタおよび信号配線7を形成したガラスからなるTFT基板6とフィルタおよび遮光用ブラックマスクを形成したガラスからなるフィルタ基板12を、外光10や光源16から発する光源光18を偏光する偏光板13、14間に對向させてなるLCDパネル2を備えた液晶表示装置1において、このLCDパネル2は、液晶を注入する封口部5を有するものであつて、LCDパネル2の偏光板13、14若しくはTFT基板6若しくはフィルタ基板12の、封口部5における遮光用ブラックマスクと封止剤の間に位置する部分に、



(2)

特開平7-98459

2

め透過されず暗表示となる。所謂ノーマリーホワイトタイプである。以上のような構成からなる従来のノーマリーホワイトタイプの液晶表示装置は、図7に示すように、シール21をフィルタ基板25に設けた遮光用ブラックマスク26にオーバーラップした構成としている。したがって、電界印加時は勿論のこと、無電界時においてもシール21内では光が旋光されないため、LCDパネル19のシール21に相当する部分は常に暗状態となる。これにより、表示部端面での漏光対策を行っている。

10

【0006】

【発明が解決しようとする課題】上記従来のノーマリーホワイトタイプの液晶表示装置では、シールをフィルタ基板上の遮光用ブラックマスクにオーバーラップした構成を探っているので、LCDパネルの表示部端面での漏光を実現している。しかしながら、LCDパネルの内部に液晶を注入するための封口部では、封口部を封止するための封止剤を遮光用ブラックマスクにオーバーラップさせていないため上記表示部端面のように漏光ができないかった。したがって、液晶表示装置として完全な漏光防止は達成されず、十分満足のいく液晶表示装置とはなりえなかった。

20

【0007】これは、オーバーラップしていない封止剤と遮光用ブラックマスクの間に位置する液晶部分は、魚眼界時に液晶層内で光が90°旋光されるため常に透過状態となってしまいこの部分から漏光するためである。そこで封口部での漏光を防止しようとして、取えて封止剤を遮光用ブラックマスクにオーバーラップさせることは可能であるが、その代わり、封止剤のUV照射時に遮光用ブラックマスクが障害となって封止剤の未硬化部が残り、この未硬化封止剤がLCDパネルの表示エリアに侵入し表示部を阻害してしまう。そのため、実際に封止剤と遮光用ブラックマスクをオーバーラップさせない構成のLCDパネルにすることが従来技術であり、これまでには封口部での漏光にはある程度妥協せざるを得なかった。

30

【0008】ところで、ここで使用されている封止剤はUV照射にて硬化する材質のものであるが、代わりにUV照射を必要としない熱硬化性封止剤を使用することによって、封止剤が未硬化することなく封止剤を遮光用ブラックマスクにオーバーラップさせて封口部の漏光を実現するLCDパネルが考えられる。しかしこの構成においても、構造上負圧封口であるため熱硬化性封止剤の硬化前に表示部までこれが侵入するというリスクを負うことになる。

「八〇〇〇」、「カット」、「記録由アドバイス」、「封止剤を追加」

(3)

特開平7-98459

に遮光ができる液晶表示装置を提供することを目的とする。

### [0010]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明においては、薄膜トランジスタおよび信号配線を形成したガラスからなる薄膜トランジスタ基板とフィルタおよび遮光用ブラックマスクを形成したガラスからなるフィルタ基板を、外光や光源から発する光漏光を偏光する偏光板間に対向させてなる液晶表示パネルを備えた液晶表示装置において、前記液晶表示パネルは、液晶を注入してから封止剤で封止した封口部を有するものであって、前記液晶表示パネルの前記偏光板若しくは前記薄膜トランジスタ基板若しくは前記フィルタ基板の、前記封口部における前記遮光用ブラックマスクと前記封止剤の間に位置する部分に、前記外光や光源から発する光漏光を遮光する遮光部材を設けたことを特徴としている。

### [0011]

【作用】本発明によれば、外光や光源から発した光源光は、液晶表示パネルの画面に対向させた一方の偏光板を透過し液晶層内で旋光される。さらに、液晶層内で旋光された光は液晶表示パネルの画面に対向させた他方の偏光板を透過するので、液晶表示パネルは明状態となる。また、液晶表示パネルの封口部では、偏光板、若しくは薄膜トランジスタ基板、若しくはフィルタ基板に設けた遮光部材により外光や光源から発した光源光は遮光される。

### [0012]

【実施例】以下本発明を図に示す実施例により説明する。図2はノーマリーホワイトタイプの液晶表示装置を構成するLCDパネルの平面図であり、2枚の偏光板13、14間にガラスからなるTFT基板6とガラスからなるフィルタ基板12を対向させて配置し、一部には図示しない液晶を注入するための封口部5が設けられている。そして、封口部5は封止剤15によって、かつ表示部3の表示部端面はシール4によって、図示しない液晶を両基板間に閉じ込めた形でLCDパネル2が構成されている。

[0013] 図1は、図2の構成からなる液晶表示装置1の封口部5における断面図である。2枚の偏光板13、14間にTFT基板6とフィルタ基板12を対向させて配置し、液晶層11をシール4で閉鎖していることを示している。また、偏光板13、14は、その偏光軸が直交状態、即ちノーマリーホワイトで貼られている。そして、LCDパネル2に光源光16を設けて液晶表示

ないよう、封口部5に位置するTFT基板6には、外光10や光源16からの光漏光18が確実に遮光可能な絶縁性の遮光部材8が形成される。そして、遮光部材8上にはSiNx等からなるバッシャーシャン保護膜10が形成される。

[0014] 図3は、液晶表示装置1の封口部5における平面拡大図である。図3のようにLCDパネルを平面から見て、信号配線7、シール4、遮光用ブラックマスク17、および封止剤15が互いにオーバーラップしない部分、即ち、液晶層内で光が旋光されて透過していく部分を確実に覆うように封口部5全面に位置するTFT基板6に遮光部材8が形成されていることを示している。

[0015] 図4は図3に示す封口部におけるA-A断面図である。2枚の偏光板13、14間にTFT基板6とフィルタ基板12を対向させて配置し、図示しない液晶を注入してなる液晶層11を封止剤15で閉鎖していることを示している。そして、フィルタ基板12上には図示しないフィルタと遮光用ブラックマスク17が形成されており、封止剤15は従来技術と同様に遮光用ブラックマスク17にオーバーラップせず両者間が離れた良好で構成されている。

[0016] なお、TFT基板23には図示しない透明電極が形成されている。以上のような構成のノーマリーホワイトタイプの液晶表示装置1は、液晶層11に墨を印加し境界が形成されると光源光は遮られLCDパネル2は暗表示になり、逆に無境界の時は液晶層11内では光漏光が90°旋光され透過するため明表示になる。

[0017] したがって、液晶層11内を光が透過する無境界時のLCDパネルにおいて、遮光部材8は光を透過しない材質を有するものであり、封口部5全面を完全に覆うようにTFT基板6に形成されているため、外光10や光源16から発する光漏光18を遮光し確実に封口部5において漏光を防止することが可能となる。また、LCDパネル2の表示部端面においても、シール4とフィルタ基板12に設けた遮光用ブラックマスク17は同様に光を透過しない材質を有するものであり、かつ両者が互いにオーバーラップしているため、外光10や光源16から発する光漏光18を遮光し確実に漏光を防止することが可能となる。

[0018] 以上により、本実施例の液晶表示装置1を使用するときは、LCDパネル2の表示部端面における確実な遮光は勿論のこと、封口部5においてもLCDパネル2の品質を損なうことなく確実に遮光ができ、十分満足のいく液晶表示装置1が提供できる。また、TFT基板6の封口部5から全面的に漏れざる遮光部

(4)

特開平7-98459

5

5全面を覆うようにTFT基板6へ形成する。これにより、絶縁性の遮光部材8の時と同様に、封口部5においてLCDパネル2の品質を損なうことなく確実に遮光が可能となる。

【0019】また、TFT基板6に形成する遮光部材8は、必ずしも本実施例に示すような封口部5を完全に覆うといった構成にしなくとも良い。つまり、信号配線7はそれ自体が遮光性を伴っていて封口部5の偏光の一部を遮光していることに注目し、封口部5に位置するTFT基板6において、信号配線7が遮光しきれない部分に遮光部材8を信号配線7に確実にオーバーラップするように形成すれば、封口部5での完全な遮光が実現できる。

【0020】また、封口部5を避けて信号配線7を形成した構成のLCDパネル2にあっては、UV照射による硬化を必要とする遮光部材8を完全に封口部5全面を覆うように形成することで本実施例と同様の効果は得られる。この構成のLCDパネル2においては、TFT基板6側或いはフィルタ基板12側のいずれからもUV照射が可能となる。

【0021】以上本実施例は、UV照射にて硬化する封止剤を使用した場合について詳述したが、UV照射以外で硬化する封止剤、例えば熱硬化性封止剤等を使用すれば、上記TFT基板に限らず偏光板やフィルタ基板に遮光部材を設けることで、本実施例と同様に封口部での完全な遮光は実現できる。

【0022】

10

\* 【発明の効果】以上述べたように、本発明によれば、遮光性のある遮光部材をLCDパネルの偏光板に、若しくはTFT基板に、若しくはフィルタ基板に設けたので、封口部における遮光用ブラックマスクと封止剤との漏光を確実に防止できるという優れた効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の液晶表示装置を構成するLCDパネルの封口部の断面図を示す。

【図2】本発明のLCDパネルの平面図を示す。

【図3】本発明のLCDパネルの封口部の拡大平面図を示す。

【図4】図3のA-A断面図を示す。

【図5】従来の液晶表示装置の平面図を示す。

【図6】図5のB-B断面図を示す。

【図7】図5のC-C断面図を示す。

#### 【符号の説明】

1 液晶表示装置

2 LCDパネル(液晶表示パネル)

3 表示部

4 シール

5 封口部

6 TFT基板(薄膜トランジスタ基板)

7 信号配線

8 遮光部材

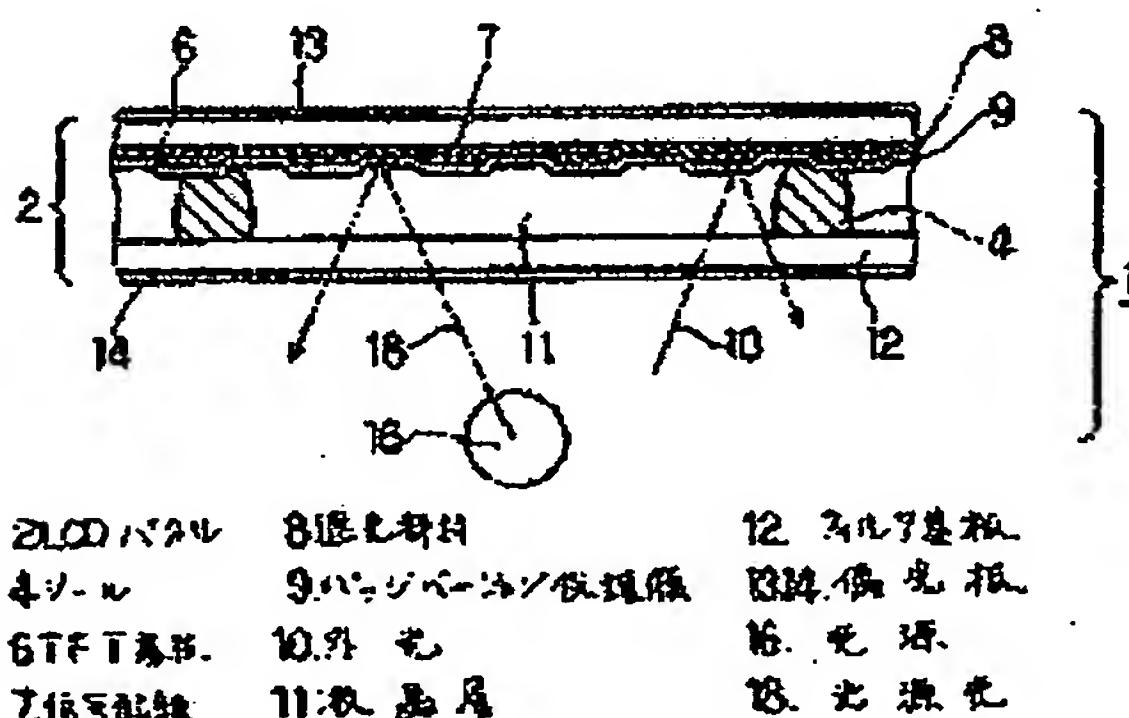
11 液晶層

13, 14 偏光板

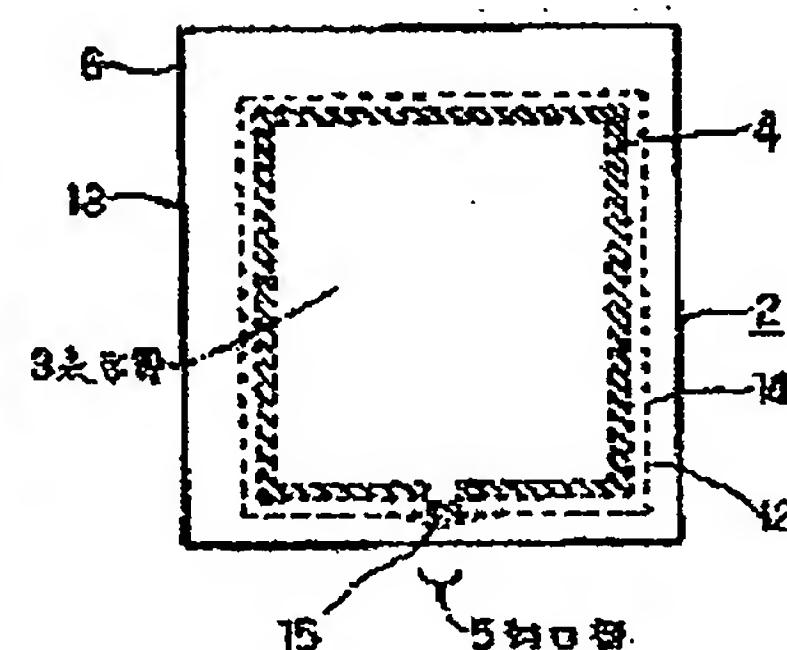
15 封止剤

\*

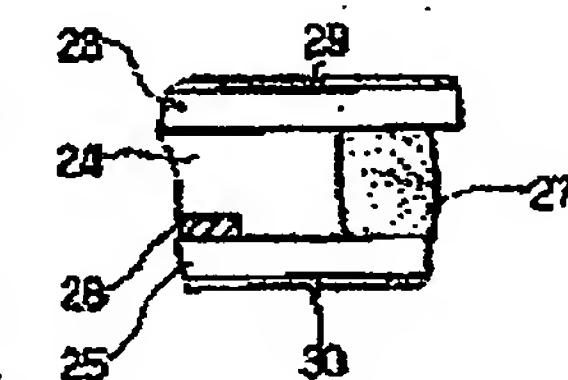
【図1】



【図2】



【図6】



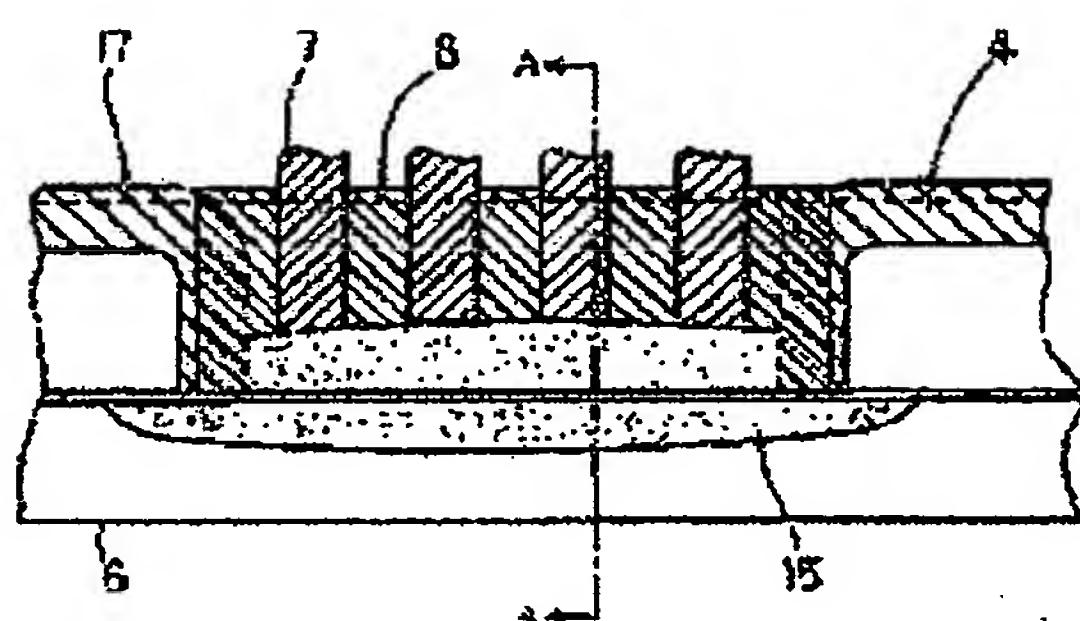
【図4】



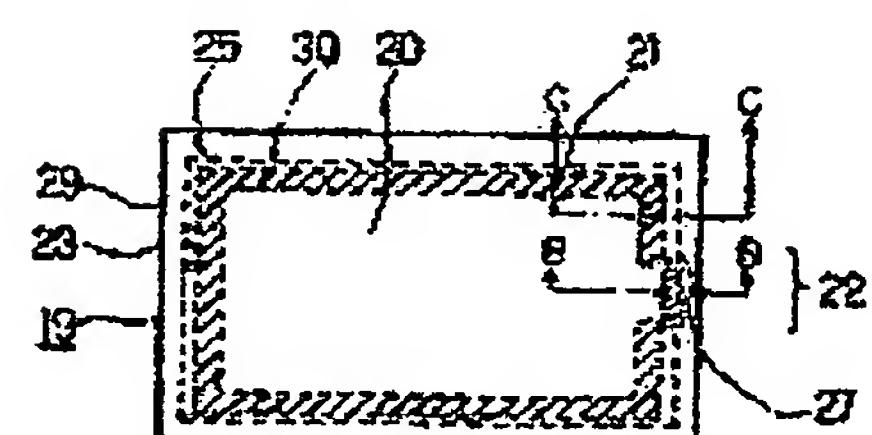
(5)

特開平7-98459

【図3】



【図5】



【図7】

